

2019年9月26日

三菱ケミカルホールディングスのコーポレート・ベンチャー活動について  
～3D プリンティング技術と射出成形を組合せた新たな製造技術を持つ  
デンマーク AddiFab 社に出資～

株式会社三菱ケミカルホールディングス

株式会社三菱ケミカルホールディングス（本社：東京都千代田区、社長：越智 仁、以下「当社」）は、米国シリコンバレーに設立した CVC 子会社である Diamond Edge Ventures, Inc.（所在地：米国カリフォルニア州、社長：Patrick Suel、以下「DEV」）を通じ、独自の 3D プリンター技術により新たなソリューションを提供する AddiFab ApS（所在地：デンマーク・ジリンジ、CEO：Lasse Staal、以下「AddiFab」）に出資しましたのでお知らせします。

本出資と共に DEV の社長である Patrick Suel は AddiFab の取締役就任します。

AddiFab は 3D プリンター、3D プリンター用後処理装置、ソフトウェア、材料を開発・製造するスタートアップです。同社の主力プラットフォームであるフリーフォーム射出成形（FIM™）は、同社 3D プリンターにより樹脂金型を形成、その金型を使って射出成形を行い、最後に金型材料を除去する成形方法です。今まで不可能だった複雑な形状の部品設計や、成形が難しいエンジニアリングプラスチックなども射出成形することが可能になり、従来にない多種多様な特性、形状の部品を製造することができます。

AddiFab は、既にゴム、熱可塑性プラスチック、セラミック、超硬合金等の加工に FIM™ が適用できることを示しており、さらにその材料を順次増やしています。当社グループが保有する幅広い機能性ポリマー（DIAKON®, KyronMAX™, Ketron®, Tefabloc™, Trexprene™ など）も、FIM™ に適用できることが確認されています。今後、事業会社の三菱ケミカルとの連携によりさらにその材料を増やしていく予定です。

当社は、2018 年 7 月に米国シリコンバレーに DEV を設立し、当社グループ事業に新たな成長をもたらすテクノロジーやビジネスモデルを持つスタートアップ企業との戦略的パートナーシップを進めています。AddiFab への出資はその第三号案件となります。

DEV 社長 Patrick Suel のコメント：

「DEV のこのたびの出資は、当社グループが 3D プリンター分野において積極的に事業展開していく意思を反映しています。FIM™ は、射出成形の均一性、信頼性に加え、3D プリンターによるフレキシビリティとスピードを顧客に提供することができます。当社が自動車向けや医療用に展開する樹脂について、FIM™ を適用することで今後のさらなる展開を期待しています。」

AddiFab CEO Lasse Staal 氏のコメント：

「エンジニアリングプラスチックや高機能樹脂に強みを持つ三菱ケミカルホールディングスグループによる今回の出資や今後の連携は、FIM™ をグローバルに展開するにあたり重要となるエコシステムの醸成に寄与すると期待しています。また、三菱ケミカルとの連携により、FIM™ のプラットフォームを強化すると同時に、この革新的なテクノロジーの市場への浸透を加速させることができます。」

当社は、今後も DEV を通じて、当社グループの事業に新たな成長機会をもたらすスタートアップ企業とのパートナーシップを進めていきます。

[AddiFab の概要]

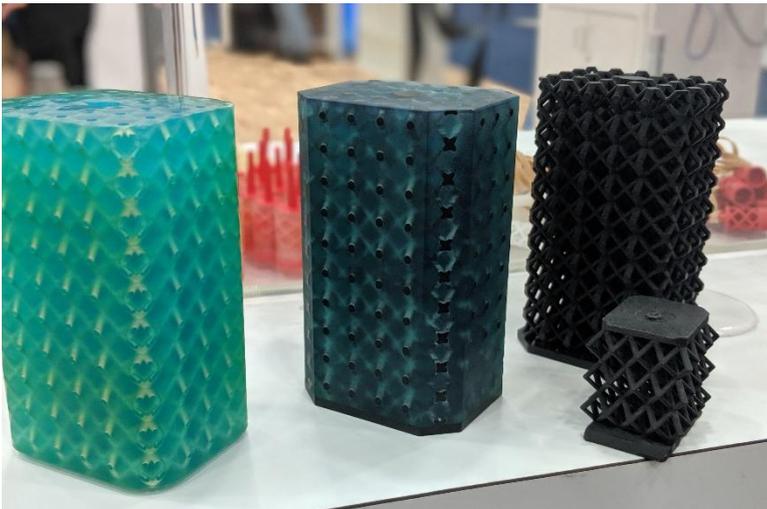
名 称： AddiFab ApS

設 立： 2014 年

所在地： デンマーク、シェラン地域ジリンジ

代表者： Lasse Staal (CEO)

U R L： <https://www.addifab.com/>



お問い合わせ先  
株式会社三菱ケミカルホールディングス 広報・IR 室  
電話：03-6748-7140